



2026年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月14日

上場会社名 フロイント産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6312 URL https://www.freund.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伏島 巖

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 関和 宏昭 (TEL) 03-6890-0750

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期第1四半期の連結業績(2025年3月1日~2025年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期第1四半期	5,544	34.4	474	—	466	—	296	—
2025年2月期第1四半期	4,124	△1.8	△264	—	△247	—	△205	—

(注) 包括利益 2026年2月期第1四半期 119百万円(—%) 2025年2月期第1四半期 △16百万円(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期第1四半期	17.54	—
2025年2月期第1四半期	△12.16	—

(参考) 持分法投資損益 2026年2月期第1四半期 △14百万円 2025年2月期第1四半期 △11百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期第1四半期	25,623	15,139	59.1	895.33
2025年2月期	26,559	15,437	58.1	912.56

(参考) 自己資本 2026年2月期第1四半期 15,139百万円 2025年2月期 15,437百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2026年2月期	—	—	—	—	—
2026年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2026年2月期の連結業績予想(2025年3月1日~2026年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,500	4.7	1,500	24.8	1,500	23.0	1,000	56.8	59.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料8ページ(3)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年2月期1Q	18,400,000株	2025年2月期	18,400,000株
2026年2月期1Q	1,491,044株	2025年2月期	1,483,743株
2026年2月期1Q	16,913,000株	2025年2月期1Q	16,898,650株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	11
3. その他	12
受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、全体としては緩やかな回復基調を維持しつつも、生活必需品を中心とした物価高が消費者マインドに影響を与えており、個人消費は弱含みとなっております。企業による設備投資の動きは足元堅調であるものの、米国の関税政策の不確実性が今後マイナスの影響を与える可能性があります。

また、ウクライナ及び中東情勢の長期化といった地政学的な緊張等により、わが国および世界経済の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主要ユーザーであります医薬品業界においては、社会問題となっている医薬品供給不足を補うべく、大手メーカーを中心に生産増強や老朽化対策に伴う旺盛な設備投資需要が好調に推移しております。また、世界市場においては先進国での高齢化進展と新興国での人口増加・医療水準の向上を背景に、今後も成長することが予想されております。

当社グループにおいては、国内の大手メーカーを中心とした設備投資ニーズの高まりが続く中、医薬品供給不足という社会問題の解決に貢献すべく、受注分の着実な出荷の実現に向け、鋭意注力してまいりました。一方、海外では、アメリカ、イタリア、インド、中国に日本を加えたグローバル5極体制による連携の強化、シナジー創出によりグローバル市場における「FREUND」ブランドのプレゼンス向上をより一層目指してまいります。

このような事業環境の中、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は55億44百万円(前年同期比34.4%増)、営業利益は4億74百万円(前年同期は2億64百万円の営業損失)、経常利益は4億66百万円(前年同期は2億47百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億96百万円(前年同期は2億5百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

・機械部門

国内機械につきましては、ジェネリックメーカーの生産設備の納品を中心に、売上は前年同期比増加となりました。また、受注高も前年同期比で増加しており、受注残高についても高水準を維持しております。前年同期比で販売費及び一般管理費が減少していますが、主な要因は前年同期に計上した基幹システムの更新に伴う一時的な費用の影響です。

また、米国子会社の売上高も前年同期比で増加していますが、これは前期の製品出荷が年度の後半に偏っていた一方、今期は第1四半期連結累計期間から製品出荷が進んでいることによります。

この結果、売上高は39億5百万円(同55.8%増)、セグメント利益は3億94百万円(前年同期は2億19百万円のセグメント損失)となりました。

・化成品部門

医薬品の経口剤に使用される医薬品添加剤は、国内ユーザーにおける生産調整の影響はあるものの、全体としては比較的堅調に推移しており、売上高は前年同期比で増加しています。

食品品質保持剤は、大口顧客の一部において事業継続の観点で複数社からの調達に切り替えたことによる影響等があり、売上高が前年同期比で減少したものの、その他の顧客向け販売は堅調に推移しています。

また、化成品部門でも前年度に計上した基幹システムにかかる一時的な費用の影響により、販売費及び一般管理費は前年同期比で減少しました。

この結果、売上高は16億39百万円(同1.3%増)、セグメント利益は2億59百万円(同111.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ9億36百万円減少し、256億23百万円となりました。増減の主な要因は、電子記録債権が2億3百万円、仕掛品が4億49百万円、原材料及び貯蔵品が1億80百万円増加したものの、現金及び預金が7億23百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が10億9百万円減少したことによるものであります。

また、当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ6億38百万円減少し、104億83百万円となりました。増減の主な要因は、電子記録債務が2億85百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が4億57百万円、未払法人税等が1億20百万円、契約負債が2億90百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億97百万円減少し、151億39百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が1億26百万円、為替換算調整勘定が1億88百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月期の業績予想につきましては、本資料の公表時点において、2025年4月11日の決算短信で発表しました通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,152,751	4,428,776
受取手形、売掛金及び契約資産	5,315,450	4,305,481
電子記録債権	910,770	1,114,422
商品及び製品	874,313	939,991
仕掛品	3,660,790	4,110,132
原材料及び貯蔵品	2,980,052	3,161,007
前払費用	290,264	307,553
その他	499,126	539,120
貸倒引当金	△34,696	△34,518
流動資産合計	19,648,822	18,871,967
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,048,545	1,972,214
土地	1,147,991	1,146,918
その他（純額）	985,918	966,064
有形固定資産合計	4,182,455	4,085,196
無形固定資産		
ソフトウェア	531,363	514,014
ソフトウェア仮勘定	10,830	—
顧客関連資産	319,292	306,496
その他	26,560	24,048
無形固定資産合計	888,046	844,559
投資その他の資産		
繰延税金資産	536,982	536,060
その他	1,308,323	1,290,641
貸倒引当金	△5,400	△5,400
投資その他の資産合計	1,839,905	1,821,301
固定資産合計	6,910,408	6,751,058
資産合計	26,559,231	25,623,025
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,313,651	1,856,137
電子記録債務	791,194	1,076,504
短期借入金	108,848	85,381
未払法人税等	341,377	220,725
契約負債	5,241,452	4,951,252
賞与引当金	265,145	372,023
役員賞与引当金	33,560	8,375
その他	1,316,737	1,232,513
流動負債合計	10,411,969	9,802,913
固定負債		
リース債務	352,220	331,639
退職給付に係る負債	215,338	213,755
資産除去債務	67,529	67,562
その他	75,141	68,107
固定負債合計	710,228	681,065
負債合計	11,122,197	10,483,978

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,035,600	1,035,600
資本剰余金	1,332,771	1,340,545
利益剰余金	12,587,188	12,460,940
自己株式	△693,219	△695,928
株主資本合計	14,262,340	14,141,157
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69,035	82,622
為替換算調整勘定	1,059,984	871,289
退職給付に係る調整累計額	45,673	43,976
その他の包括利益累計額合計	1,174,692	997,889
純資産合計	15,437,033	15,139,047
負債純資産合計	26,559,231	25,623,025

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年3月1日 至2024年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年3月1日 至2025年5月31日)
売上高	4,124,618	5,544,069
売上原価	2,697,403	3,538,042
売上総利益	1,427,214	2,006,026
販売費及び一般管理費	1,691,559	1,531,887
営業利益又は営業損失(△)	△264,345	474,138
営業外収益		
受取利息	4,631	11,805
受取配当金	4,149	4,349
受取技術料	2,375	3,270
為替差益	21,834	—
その他	4,822	4,008
営業外収益合計	37,812	23,433
営業外費用		
支払利息	8,970	1,763
持分法による投資損失	11,265	14,455
為替差損	—	13,284
その他	1,033	1,412
営業外費用合計	21,269	30,916
経常利益又は経常損失(△)	△247,802	466,656
特別損失		
固定資産除却損	4,130	72
特別損失合計	4,130	72
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△251,932	466,584
法人税等	△46,489	169,925
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△205,443	296,658
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△205,443	296,658

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△205,443	296,658
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,510	13,587
為替換算調整勘定	167,093	△167,392
退職給付に係る調整額	△510	△1,696
持分法適用会社に対する持分相当額	13,492	△21,302
その他の包括利益合計	188,586	△176,803
四半期包括利益	△16,856	119,854
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△16,856	119,854

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	機械部門	化成品部門	計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,506,203	1,618,414	4,124,618	—	4,124,618
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,506,203	1,618,414	4,124,618	—	4,124,618
セグメント利益又は損失(△)	△219,518	123,108	△96,410	△167,934	△264,345

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失の調整額△167,934千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

売上高

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

(単位:千円)

日本	米国	中南米	欧州	アジア	その他	計
3,473,408	230,140	75,047	154,172	140,437	51,412	4,124,618

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

- (1) 中南米……………ブラジル、メキシコ等
- (2) 欧州 ……………フランス、イタリア、英国等
- (3) アジア……………中国、インド等
- (4) その他……………中東、アフリカ等

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	機械部門	化成品部門	計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	3,905,040	1,639,028	5,544,069	—	5,544,069
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,905,040	1,639,028	5,544,069	—	5,544,069
セグメント利益	394,246	259,705	653,951	△179,812	474,138

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△179,812千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

売上高

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

(単位:千円)

日本	米国	中南米	欧州	アジア	その他	計
3,908,646	741,176	114,190	174,807	504,268	100,979	5,544,069

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

- (1) 中南米……………ブラジル、メキシコ等
- (2) 欧州 ……………フランス、イタリア、英国等
- (3) アジア……………中国、インド等
- (4) その他……………中東、アフリカ等

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)
減価償却費	148,608千円	162,171千円

(重要な後発事象)

(株式会社 友による当社普通株式に対する公開買付けについて)

当社は、2025年7月14日開催の取締役会において、いわゆるマネジメント・バイアウト(MBO) (注)の一環として行われる株式会社 友(以下「公開買付者」といいます。)による当社の発行済普通株式(以下「当社株式」といいます。)に対する公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)に賛同する旨の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けに応募することを推奨する旨の決議をいたしました。なお、当社の上記取締役会決議は、公開買付者が本公開買付け及びその後の一連の手続を経て、当社株式が上場廃止となる予定であることを前提としております。詳細については、2025年7月14日公表の「MBOの実施及び応募の推奨に関するお知らせ」をご参照ください。

(注) 「マネジメント・バイアウト(MBO)」とは、一般に、買収対象会社の経営陣が、買収資金の全部又は一部を出資して、買収対象会社の事業の継続を前提として買収対象会社の株式を取得する取引をいいます。

3. その他

(1) 受注及び販売の状況

(1) 受注高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	3,056,331	72.8	3,462,140	113.3

- (注) 1. 化成品部門は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。

(2) 受注残高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	16,636,801	113.9	16,415,890	98.7

- (注) 1. 化成品部門は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。

(3) 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
機械部門	2,506,203	60.8	3,905,040	70.4
化成品部門	1,618,414	39.2	1,639,028	29.6
合計	4,124,618	100.0	5,544,069	100.0

- (注) 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。